

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	港区港南 4-7-37 港区港南緑水公園内
園名	ミアヘルサ保育園ゆらりん港南緑水

1 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

公園内に隣接している保育園なので、自然との触れ合いに着目し「自然物」の特徴を探求する。

2 活動スケジュール

5月9日 園の目の前の港南緑水公園に自然物を探しに行く

園に戻り、探してきた自然物を虫眼鏡や図鑑を使って分類をする

14日 港南緑水公園とは違う素材がある高輪の森に散歩に出かけ、自然物探しを行う。園に戻り、探してきた自然物を虫眼鏡や図鑑を使って分類をする

6月24日 集めた自然物を観察し、実際に描いてみる。

4歳児：集めた自然物から「お気に入りの自然」を見つけて絵を描く。

5歳児：自然をイメージして絵を描く。

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・色画用紙(白) ・模造紙(白) ・クレヨン
- ・虫メガネ ・図鑑
- ・ブルーシート

4 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・公園で収集した自然を振り返りながら、「自然にはどんなものがあるか」確認した。
- ・4歳児は一人ひとりが画用紙に、5歳児はグループに分かれて模造紙に自然の絵を描いた。絵を描く際に収集した自然物や図鑑を用意し、観察したり調べたりできるような環境設定を行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・4歳児は自然物を虫眼鏡で観察しながら「茶色いね」「枝が多いね」等、その特徴を言葉にしながらかくに描いていた。
- ・5歳児は「川の自然が描きたい」等児同士で話し合い、役割を分担して絵を描いていた。その際に「虫は自然？」と疑問をもつ児がいたため、「どこで見つけたか、どこにいるか」等問いかけると児同士で言葉を交わし合い、自然への知識や興味を深める姿があった。



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・実際に自分で観察をすることで自然物の形に気付いたり、どこにあるのか知ることができ、子ども達の中でも新しい発見があったように思う。
- ・今後の取り組みとしてイメージした自然が「箱庭」の形でも表現できることを知ると、期待を持つ姿が多く見られた。日々の散歩の中で引き続き自然物を採集しながら「自然」に関する興味や関心を高めていきたい。